
例え話

茅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

例え話

【Nコード】

N8991M

【作者名】

茅

【あらすじ】

例えばふつうの例え話。

例えば今日ここにこなければ

例えば昨日TVを見なければ

例えば去年この高校に入学していなければ・・・

例えばって考えたらたくさんあるけど。

例えば例えばって考えなくて

この出会いが当たり前だと思っていたら
キミと一緒にいることもなかったんだろう。

例えばこれからキミに会えば

例えば明日キミと話せば

例えば来年キミと一緒に卒業できたら・・・

桜はもっと綺麗に見えるんだろうな。

好きなんだって伝えただろうな。

手をつないで一緒に帰って、

同じ夢を見て朝を迎えるんだろうな。

そんな未来が

あたんだろうな・・・。

——ピピピピピッ

カチッ

「・・・朝か。」

目が覚めたのは7時だった。

背中にはべったりとした汗が滲み出ている。

「・・・例えば、今日目が覚めなかったらまたお前に会えたんだろうか・・・。」

ゆっくりとベットから降り、つぶやいた。

「はっ。ばかしー・・・。」

ばからしくて笑えてきた。

もう涙は出ない。

着慣れた制服に腕を通して、
着くずしすぎて裾がボロボロになったズボンを
腰まで上げる。

今日もいつもと変わらない
平凡な一日だった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8991m/>

例え話

2011年1月3日13時10分発行